

「新しい文化の創造をめざして盛大に」



「第1回 金沢ふゆまつり」開催

1月28日から2月5日まで、“学術”と“文化”をテーマに、

「第1回 金沢ふゆまつり」が開催されました。

期間中には、

数多くの国際色豊かな芸能公演やフォーラム、

各種交流行事などが行われました。

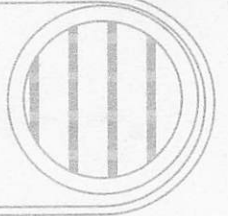
「世界に開かれたまち」自治大臣賞受賞

本年度から自治省が設けた「世界に開かれたまち」表彰で、本市が「総合的な地域国際化推進のまち部門」で自治大臣賞を受賞しました。この表彰は、地域の国際化を進めるのが狙いで、この部門では、本市をはじめ全国から計6団体が選ばれました。本市のこれまでの姉妹都市交流の実績や各種の国際化に向けた取組み、そして市民の皆さんの日頃の活動が評価されたものです。

バッファロ

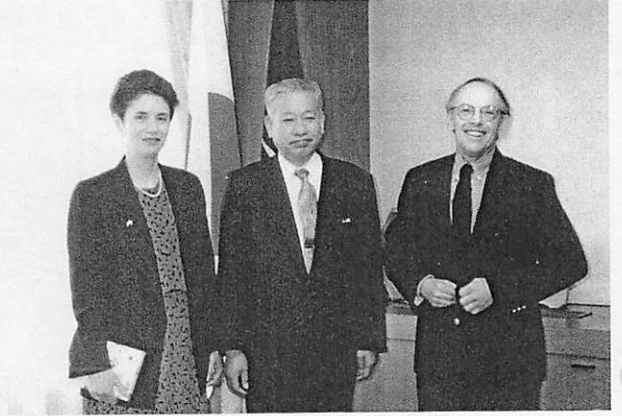
バッファロ (米国)

- 提携 1962年(昭和37年)12月18日
- 人口 33万人
- 面積 129km²



初めまして、マシエロ市長さん

バッファロの大学教授来沢



井沢金沢市姉妹都市交流委員会会長〈市議会議長〉および山田透市議会議員ら一行3名が、7月13日から15日まで、バッファロ市を訪問しました。

マシエロ新市長が就任して以来、本市から初めての訪問であり、井沢会長は、アンソニー・マシエロ市長、ジョージ・アーサー市議会議長、アーサー・クーン姉妹都市委員会会長らと懇談しました。

これらに先立ち、一行は、7月8日から10日まで、ポルト・アレグレ市も訪れ、ルイス・プラス市議会議長らと懇談しました。

4月15日、バッファロ市内のデュービル・カレッジのオルガ・メンデル教授とニューヨーク州立大学バッファロ校のアービング・フェルドマン教授が、マシエロ新市長のメッセージを携えて、本市を訪問しました。メッセージには、これら両市間の友好に向けて努力したいという抱負が述べられました。

イルクーツク

イルクーツク (ロシア)

- 提携 1967年(昭和42年)3月20日
- 人口 67万人
- 面積 306km²



中学生使節団 交流に大いに活躍!

議員団イルクーツク市視察



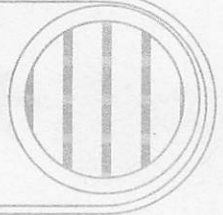
7月27日から8月3日まで、金沢市中学生親善使節団一行20名がイルクーツク市を訪れ、子供たちと交流を深めました。一行は、現地で日本の遊びを披露したり、子供たちにそうめんをごちそうしたり、アンガラ川で泳いだりと、明るく楽しく親善ぶりを発揮しました。

野本昇金沢市議会副議長を団長とする金沢市議會議員姉妹都市友好訪問団一行10名が、7月27日から30日まで、イルクーツク市を訪問し、ゴボリン市長らと選挙などの双方の市の行政のシステムについて意見交換を行いました。

PORTO ALEGRE

ポルト・アレグレ (ブラジル)

- 提携 1967年(昭和42年)3月20日
- 人口 130万人
- 面積 470km²



ようこそ! ジェンロ市長さん



12月11日から13日まで、ジェンロ市長が秘書のリカルド・コラル氏とともに本市を訪れました。ポルト・アレグレ市から市長が来沢したのは、5年ぶり3回目のことで、12日朝に、職員の出迎えを受けて市役所入りしたジェンロ市長は、この日開会した市議会を傍聴しました。また、午後に、卯辰山工芸工房等を視察し、翌13日には、野町小学校を訪問し、外国人子女のために同校で開講している日本語学級「コスモス」の授業の様子を視察したあと、ブラジル・サンパウロ出身の児童4人と懇談しました。

GENT

アント (ベルギー)

- 提携 1971年(昭和46年)10月4日
- 人口 48万人
- 面積 943km²



日本伝統芸能とフォークダンスで友好交流

山田初雄市議会議員を団長とする「国際親善民族芸能交流団」の一行7名が、8月13日から15日まで獅子舞、加賀万歳、民謡などの伝統芸能を披露しました。

芸術交流へ向けて第一歩 ～美大とアント美術アカデミー～

美術工芸大学の三浦賢治講師が、10月から3か月間、アント王立美術アカデミーへ派遣され、両大学間の交流を深めました。美大からアカデミーの派遣は今回が初めてであり、三浦講師は、絵画美術や文化の調査などを行いました。

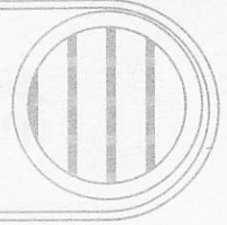
加賀宝生、 アント市民を魅了



渡部容之助師を団長とする金沢能楽会の海外公演団の一行43名が、5月24日、アント市を訪れ、市内の劇場で公演しました。公演には、学生をはじめとした市民が集まり、荘厳な日本伝統の雰囲気酔いしました。

ナンシー (フランス)

- 提携 1972年(昭和47年)11月6日
- 人口 10万人
- 面積 15km²



クラシックバレエ、華やかに公演



7月18日から21日まで、ナンシー市のマリー・クロード・デリュースバレエ団が来沢しました。一行は、マダム・デリュースさんを団長とするダンサー84名とスタッフ29名、父兄10名の計123名で、19日午後と夜の2回、「愉快的な未亡人」というバレエを公演し、会場を埋めた市内の小学生や一般市民は、フランスの見事な伝統芸能に魅了されました。

金沢の伝統手工芸をアルザスロレーヌ地方で紹介

4月27日から5月10日まで、金沢市伝統手工芸師代表団が姉妹都市ナンシー市をはじめアルザス・ロレーヌ地方の各市で伝統手工芸の実演を行い、交流に努めました。一行は、折り紙、水引、てまり、ちぎり絵、人形の専門家などの6名で、滞在中はストラスブール日本総領事館の協力を得ながら、おもに小学生に日本の伝統手工芸を紹介しました。



デュマ第一助役来訪

「ナンシー美術館名作展」のオープニングに出席するため、6月24日と25日、ナンシー市のグリエール・デュマ第一助役が来沢し、金沢市民にナンシー美術館が誇る名作の数々を披露し、また山出金沢市長と再会し、友情を温めました。

国際ミニチュア展に ペーパークラフトを出展

ロッシェノ市長の要請を受け、モンテリマル市で8月に開催された「国際ミニチュア展」に日本たばこ産業の協力を得て、たばこの空箱で作ったペーパークラフト2点を展出し、多くのフランス国民から好評を博しました。



アジアとの交流

第一回 金沢ふゆまつり

国際家族で遊・食・会



「第1回 金沢ふゆまつり」の一環行事として、1月31日、駅西保健所で「遊びと料理」をテーマに“国際家族で遊・食・会”を開催しました。当日は外国人を含め約130人が参加し、中国の水餃子・烙餅、フィリピンのトロン（バナナ春巻き）、日本の餅などを作り、これらの料理を試食しながら、各国の遊びを体験しました。

アンニョンハシムニカ、 韓国の学生さん

2月4日から6日まで、韓国学生訪日研修団の一行20名が本市を訪れ、ホームステイを通して日本の生活を体験しました。5日に、研修団の団員は、それぞれのホストファミリーとともに「金沢ふゆまつり」の「伝統芸能の競演」を鑑賞しました。



笑顔でアジアに出会おう

「第2回東南・南西アジア交流まつり」が、10月8日、9日に関係団体27団体の主催で市役所前で開催されました。6000人の市民が訪れ、各国物産の展示即売や、各国のエスニック料理、ステージでは各国のダンスや歌、民族服ファッションショーなどの披露、お楽しみ抽選会など盛り沢山のイベントを楽しみながら、アジアに対しての理解を深めました。

日本の皆さん こんにちは!



金沢は大変すばらしく平和なまちだと思います。また、金沢市の皆さんは、大変優しく、毎日楽しく絵の勉強をしています。

※ヴォルムス・ヴィルジニーさんはナンシー市から昨年10月から商業デザイン絵の勉強のため金沢美術工芸大学に留学中です。

ナンシー市から帰国報告

美術の勉強ばかりでなく、フランスをはじめ様々な国の人々との交流を通じて他国の文化を知ることのできた貴重な経験です。また、自分が日本人であると強く意識させられ、私達の国についてもっと深く知りたいという欲求を感じます。

※春日井静香 金沢美術工芸大学4年、平成4年5月9日から1年間、絵画の勉強のためナンシー市へ留学。



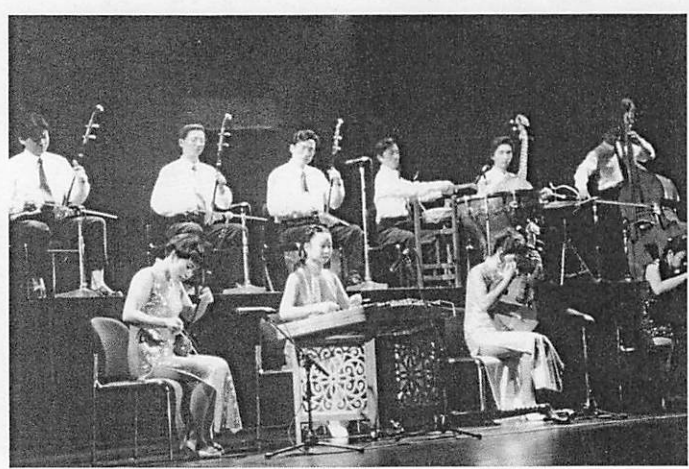
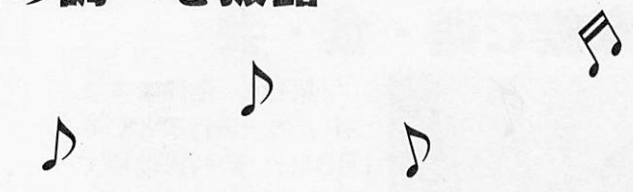
9月、本市職員の神崎世津子さんがイルクーツク市でのロシア語の研修から、2月には、同じく本職員の前田斉さんが蘇州市での中国語研修から帰国しました。

蘇州 (中国)

- 提携 1981年(昭和56年)6月13日
- 人口 85万人
- 面積 119km²

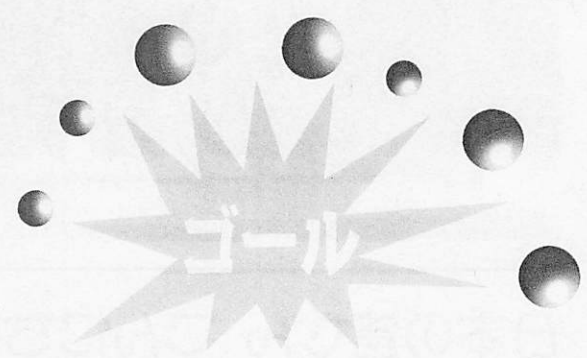


「金沢ふゆまつり」で蘇州の調べを披露



2月3日から5日まで文化ホールで行われた「金沢ふゆまつり」の芸能交流「伝統芸能の競演」で、蘇州市芸能団一行22名が民族芸能の公演を行いました。すばらしい琵琶、琴、胡弓の音色にあわせて現代舞踊を披露し、すばらしい中国音楽を心ゆくまで楽しませてくれました。

サッカー少年、蘇州市でゴール！



本市スポーツ少年代表団の一行20名が、8月6日から、11日まで、蘇州を訪れ、蘇州市の少年サッカーチームと親善試合を通して交流を行いました。また、少年宮での交換会では、子供達の中国の歌や踊りに迎えられ、お返しに日本の歌を歌ったりして楽しく交流を行いました。



姉妹都市公園に 蘇州庭園完成!

六角園亭建造専門技術団一行5名を9月7日から10月21日まで金沢市に招き、南新保町の姉妹都市公園を蘇州市コーナーに古典的建造物「金蘭亭」(あずまや)が10月18日に完成しました。蘇州から運ばれた瓦7千枚や、花や鳥の絵が描かれた提灯などが彩りを添えた、美しい中国庭園がお目見えしました。他の5つの姉妹都市コーナーも平成7年度に完成予定です。

初の銀行視察団



張猷林蘇州市人民政府副秘書長を団長とする蘇州市金融考察団の一行5名が、11月16日から21日まで金沢を訪れ、金融機関を訪問し日本の進んだ金融システムを視察しました。現在中国では、金融の役割が重要となっており、一行は視察先でわ熱心に説明に聞き入っていました。

将来の友情計画進む

姜人傑蘇州市人民政府外事弁公室主任を団長とする蘇州市友好都市交流代表団の一行5名が、7月9日から13日まで、金沢市を訪れ、両市の国際交流担当者が直接会い、事務レベルでの今後の交流について話し合いました。また、一行は金沢市内にできた蘇州交易(株)の開業式に出席しました。

日本企業視察で経済研究

蘇州市合資合作企業考察団一行5名が、12月12日から17日まで金沢市を訪れ、日本の企業を視察しました。

日本水墨画で国際交流



北出藤雄金沢美術工芸大学学長を団長とする金沢市文化交流代表団一行5名が、2月13日から2月19日まで、蘇州市をはじめ、無錫市、南京市、上海市を訪れ、現地の水墨画協会と交流会や写生会を行い交流を深めました。

ますます盛んな学校交流

〔蘇州市高級工業学校代表団一行来沢〕

蘇州市高級工業学校代表団一行10名(生徒4人を含む)が6月30日から7月4日まで金沢を訪れ、姉妹校の金沢市立工業高校などを訪問し、交流しました。

〔蘇州市第十中学校代表団一行来沢〕

北鳴中学校の姉妹校である蘇州市第十中学校代表団一行5名が、6月20日から1週間金沢を訪れ、同校の授業参観、答礼の歓迎セレモニーや交流会に出席し、友好を深めました。



〔国際交流員シアーマン・エリエル〕

昨年7月より金沢市の国際交流財団に勤めているシアーマン・エリエルです。金沢にはいろいろな国の人が住んでいて、すでに国際的な街となっていることは非常に良いことだと思います。その反面、日本は異文化理解が遅れている気がしますので、国際交流より民際交流（日常生活の中でいろいろな人々と出会う）に力を入れることが一番効果的だと思います。外国人という言葉を超えて一個人として接すると、もっと親しくなれ、友情も生まれるのではないのでしょうか。金沢市民をはじめ、世界中の人々の平和の実現に向けての一助になればという思いで今後も頑張ります。よろしくをお願いします。

平成6年度

●その他の国際交流

世界に広がる交流

4・5・6月

- 4/5 ロシア・プーシキン美術館イリーナ・アントノバ館長一行6名来庁
- 4/14 周乘宜（中国・故周恩来総理の養女夫妻）来庁
- 4/14 エベア兄弟（米国のチェリスト）来庁
- 4/20 パリのホテルシェフ、ジャン・ルイ・コヴァン氏来庁
- 4/29 金沢北地区ソフトボール連盟親善訪問団一行～5/5 22名蘇州市訪問
- 5/17 蘇州日報社一行5名来庁
- 5/17 金沢・蘇州友好写真展開催
～22
- 5/19 在神戸オランダ王国ヨリス・ウイトカム総領事夫妻来庁
- 5/31 バファロ市のプラスチック製造会社トーマス・ビーニャス社長来庁
- 6/7 蘇州市経済委員会一行6名来庁
- 6/13 北陸大学外国人短期留学生（米国、中国、韓国、モンゴル）一行28名来庁
- 6/17 カナダ・アラスカ5010地区ロータリークラブ一行10名来庁
- 6/25 ナンシー美術館名作展開催
～7/17
- 6/28 「21世紀のための友情計画」フィリピン青年一行25名来庁
- 7/8 国際交流財団「エルダー&キッズのふれあい」開催
- 7/11 北陸学院高校短期留学生（米国、カナダ）一行31名来庁
- 7/15 蘇州テレビ台代表団一行5名来庁
- 7/26 韓国・上二（サンイル）女子中学校訪日団一行23名来庁
- 7/27 蘇州市食品研修生一行3名来庁
- 8/5 駐日メキシコ合衆国ゴンサレス・ガルベス大使夫妻来庁
- 8/5 ブラジル幼少年相撲研修日本訪問団一行14名来庁
- 8/12 ロシア沿海州児童訪日団一行36名来庁
- 8/16 金沢市青少年代表海外派遣団一行16名をタイ、シンガポールに派遣
- 8/20 「アジア・フォーラムin石川」開催
～25
- 8/23 フランス・スポーツ協会マルセル・ユーリー会長夫妻来庁
- 8/27 財団「夏にどっぶりin東山」開催
- 8/29 金沢市職員組合海外研修団一行16名市訪問
- 9/2～3 「第2回日ロフォーラム・金沢フォーラム」開催
- 9/9 駐日フランス共和国大使館ジャン・ナフレディー氏来庁
- 9/13 在大阪神戸ドイツ連邦共和国ニルス・グーベル総領事夫妻来庁
- 9/13 ナンシー市建築家ジャン・マリー・ルッセル氏来庁

7・8・9月

9・10月

- 9/18 財団「香とギョーザを楽しむつどい」開催
- 9/23 財団「第2回畳の文化を知る集い」開催
- 10/3 フランス国土開発庁企画官クリストロフ・バステリカ氏、ロレーヌ産業興協会坂根渉氏来庁
- 10/3 ミャンマー国ホテル観光省観光局ミョー・ミン局長ら一行3名来庁
- 10/11 中国永住帰国者の家族、史債華ら一行3名来庁
- 10/12 財団「シアーマンと交流キッチン」開催
- 10/13 蘇州市鉄工機電業界研修生一行5名来庁
～22
- 10/20 ドイツ・バーデンヴェルテンベルグ州産業開発庁マイスター・シャインフレン長官およびシュットガルトデザインセンター所長ペーター・フランク氏来庁
- 10/31 蘇州市食品業界研修生4名来庁
- 11/3 ブラジル・マリナ文化体育協会訪日ゲートボールチーム一行29名、金沢市代表チームと友好親善試合

11・12月

- 11/9 「農業担い手海外研修生」として藤田幸司氏～23を南北アメリカへ派遣
- 11/8 蘇州市交易商談会開催
～9
- 11/8 金沢美大で「ナンシー国立美術大生作品展」開催
～19
- 11/11 「日米交流促進教育プログラム」米国教員一行5名来庁
- 11/17 蘇州料理技術交流団一行5名来庁
- 11/17 「バイカル経済サミットin金沢」ロシア人参加者一行11名来庁
- 11/18 訪日ドイツ青少年指導者セミナー代表団一行7名来庁
- 11/22 蘇州市鉄工機電業協会研修生3名来庁
- 11/23 財団「ながまちふれあいフェスティバル'94 インターナショナルコーナー」開催
- 11/24 ナンシー国立美術大学クリスチャン・ドゥビーズ教授来庁
- 11/24 イルクーツク市ロシア民族アンサンブル「シベリアのモザイク」のメンバー5名来庁
- 12/5 北陸学院高校長期留学生（米国、カナダ）一行7名来庁

1・2・3月

- 1/9 「農業担い手海外研修生」として、西澤哲朗氏および吉川康信氏の2名をオセアニア方面に派遣
- 1/24 味噌蔵町小学校で「ふれあい給食会」を開催。ナンシー市の家庭料理を味わう
- 2/28 「ロシア経済改革支援セミナーin北陸」ロシア人一行5名来庁
- 3/23 駐日ニユー・ジールランド マーティン・ウィーバーズ大使夫妻来庁

第21号 平成7年3月31日 発行

金沢市姉妹都市交流委員会 事務局：金沢市総務部総務課
国際交流室 TEL 20-2075